

第45回支部定期大会

日付：4月7日(日)
 会場：成美教育文化会館
 住所：東久留米市東本町8-14
 時間：9時30分開場・10時開始
 ※例年と会場が異なる為ご注意ください

けんせつ 清瀬久留米

発行所
 東京土建一般労働組合
 清瀬久留米支部機関紙
 〒203-0054 東久留米市中央町5-10-17
 TEL 042-473-8751
 FAX 042-473-8753
 URL <http://www.tokyodoken.info/>
 発行者 鈴木 勝雄
 編集者 角 毅 征



多摩北ブロック青年部 スキー・スノーボードツアー 仲間の新たな繋がりを強める

多摩北ブロック青年部のツアー。今年は2月2〜3日支部間交流で、冬のレクリエーションの一環として行っているスキー・スノーボード。県北安曇郡白馬村の白馬五竜スキー場に行きました。

当日は大型バスを貸し切って村山大和支部を朝5時に出発しました。行きのバス内では、初参加者がいる中で、盛大な騒ぎでしたが、出発時間が早かったこともあり、続々と夢の中へ。

当日の参加者は全体で30名近くとなり支部からは6名の参加となりました。定期的にインフルエンザの流行もあり、急遽参加できなくなる仲間もいたことから申込より参加者が減少しました。

その結果、ブロックの支部間交流だけでなく、仲間の新たな繋がりを強める事が出来たイベントとなりました。けがをする仲間も出ず、参加者全員が無事に帰ってきました。

支部の初参加者は1名でした。申し込みは2名でしたが、うち1名は諸事情により参加できませんでした。現地ではスキー・スノーボードはもちろん、夕食後の交流会でも支部関係なく混合チーム対抗戦で優勝を競い交流することが出来ました。

支部の初参加者は1名でした。申し込みは2名でしたが、うち1名は諸事情により参加できませんでした。

土建国保組合の国庫・東京都補助 ハガキ要請で現行水準確保

厚生労働省では国保組合に対する補助の見直しが議論される中、現行法の改正を見込まないで補助金を算出し、現行水準の補助を確保する土台を築くことが出来ました。

組合組織人員が減少する中、私たちの命と生活を守るための声として仲間から届けられたハガキの総数は、厚労省・財務省・東京都全てのとりくみで、組織人員比で昨年を上回りました。東京都ではハガキ総数でも昨年を上回る302、930枚を集約しました。

組合組織人員が減少する中、私たちの命と生活を守るための声として仲間から届けられたハガキの総数は、厚労省・財務省・東京都全てのとりくみで、組織人員比で昨年を上回りました。東京都ではハガキ総数でも昨年を上回る302、930枚を集約しました。

書記局 角 毅 征

仲間の取り組みの成果

松竹分会 味噌作り

みそつてーうやっつて作るんだ!!

分会の手作り味噌作り。2月24日(日)竹丘の原田ひろみ事務所を借りて、総勢6名で行いました。

ベテラン主婦の多い中、天野分会長が初参加。手順通りに茹でてきた豆を機械でつぶし、塩、麹と混ぜ合わせプラスチックス製の入れ物に隙間なく入れて完成。特に難しいことはありません。でも天野さんは、「へえ、味噌つてのはこうやっ

て作るもんだ」と感心していました。10ヶ月もすれば、市販品にはない香りのある味噌になります。

午後1時過ぎにみそづくりを始めて3時には全員終了。その後、干し芋お茶を飲みながら、春になったらあれをしよう、これをしようという楽しい主婦の会味噌作りでした。

追記 3月31日(日)午後、竹丘地域センターで「猫ピンチ」作りをしました。「猫ピンチ」とは何か?乞うご期待。

松竹分会 阿部 史夫



映画 「渡されたバトン さよなら原発」

為、住民運動を起こした実話を映画化したものです。

ある日、のどかな町で、土地がどんどん買われていく。「ドリームランドを作ろうだ」という噂。実際、町が何億円ももらった、お金が動き始めた。そうやって原発誘致のためにひそかに土地が買われていったのです。

始めは町の活性化や自分の利益の為に賛成した人達も、世界で相次ぐ原発事故で危機感を覚え、将来の巻町のことに、子供達の為に反対に立ち上がりました。

この映画は新潟県(旧)巻町で長きに亘り原発建設の賛否を問い、自分達の町の事を自分達で決定する

上映会

上映日：5月10日(金)
 10:30、13:00、19:00
 会場：清瀬けやきホール
 支部にてチケットを取り扱っています。詳細は支部にてお問い合わせください。

清里分会 鈴木 勝雄
 エキストラ参加者 鈴木 勝雄 / 山岸 妙子

の皆さん、有難うございました。支部集約の詳細は表を参照。書記局 木田 恵

◆ ハガキ要請集約表 ◆

	提出枚数	取組期間
厚生労働省	2939枚	7月~8月
東京都	3057枚	9月~10月
財務省	2938枚	11月~12月

2・20

三多摩春闘決起集会 我々の主張が 草の根の運動で広がっている

八王子市いちようホール 会場は、例年になく緊張感で開かれた集会には、東京と熱気に包まれた。土建をはじめ、多摩地区の様々な働く仲間の代表、有志、総勢660人ほど（支部からは委員長以下、書記を含め11人）が集まった。集会の幕開けは、八王子民舞の会による、岩手県に伝わる、太鼓と歌にあわせられた剣舞を思わせるかわい群舞「御神楽」。

しかし本題に入るや、それぞれの抱える困難な問題と戦いに向かう決意とで、

今年も、日本再生「働く人一人一人が豊かになるチャンス、13春闘、職場・地域で声を上げ、ともに行動しよう！」との檄がとびまわった。

その後、参加団体の、パフォーマンスを交えた主張の紹介（東京土建は各支部のノボリを持った代表が舞台に上がり、土建バンドの演奏に合わせて、会場と一緒に「働く、人間なんだ」を合唱）、会場内の仲間から一言メッセージと各争議団の紹介があり、集会アピール…生活保護の切り下げ阻止、労働者派遣法の抜本改正、公契約条例制定、社会保障拡大、憲法護持、消費税増税阻止、TTP参加反対、震災・原発事故からの早期の復旧復興などを採択。

最後に、土建本部の宮田副委員長による「ガンバロー」と「がんばろう」の合唱で締めくくられた。

帰途、JR八王子駅では「中央線は飯田橋駅で起こった人身事故の影響でダイヤが大幅に乱れています」の構内放送。八王子は遠く、世の中厳しいですね。北浅分会 佐久間 博



建設労働者春闘決起集会 公契約条例、川崎市では喜びの声

建設労働者春闘決起集会 3・8が日比谷野外音楽堂で行われました。全体では3500名、支部からの参加は27名でした。

東久留米駅出発前、石垣委員長より今日の集会の意

すでに二年がたつのに復興が進んでいない。除染作業を行っている労働者には、給料のピン撥ねでまともな賃金が払われていない状態である」との報告がありました。

夏は参議院選では、我々が安心して仕事と生活でき、そして後世までも平和に暮らしていけるような政党を判断する必要があります。個々が一人でも多くの仲間と情報を共有し、草の根の運動を強め訴え続け、夏までの短期戦を乗り越え、必ず勝利しなければなりません。

清里分会 鈴木 勝雄

宮田議長は、アスベスト勝利判決の報告のあと、「東日本大震災、福島原発事故から

支部シニア友の会総会 結成10周年行事に向けて



前日までの寒さがウソのような暖かきの2月28日の夕刻、シニア友の会の総会が支部会館3階で開かれました。

現在の友の会の会員数は129名、総会出席者は20名でした（特に定足数の規定はありません）。

定刻になり、

木田担当書記の司会で議長を選出。あらじめ役員会で決めた川上さんが承認され、その後は次第通りに進行、約30分で総会は終わりました。

主な内容は、本年度の活動報告、会計報告、来年度の方針で、特に来年度は支部シニア友の会結成10周年に当たり、記念誌の発行を予定していることなど、周年行事を含んだ活動があることが、報告されました。

また、会長挨拶では、仕事ではシニアであっても、組合では現役であるとして、特に今年は参院選、都議選もあり、状況を見極め、拡大に大いに協力し、楽しいシニアの会にしましょう、の檄が飛びました。

総会後の懇親会は、缶ビールほかの飲み物に簡単なおつまみであったにもかかわらず、和気あいあい、様々な話題に花が咲きました。

シニア友の会の会員のみなさん、皆様のご協力を宜しくお願いします。（北浅、小原記）



忘れられないこと

1978年（八幡町事務所時代）東久留米市役所内でおきた暴力事件（黒い事件と報道された）当然市民は抗議にたちあがり、組合もその先頭に立ち「東京土建名入りの提灯」で市内をデモ行進した。

この姿を見たよからぬ者が講談社の「週刊現代」誌にガセネタの記事を送り土建は共産党の配下にある、土建業はすべて悪であると流布されて頭を離れないでいる。

組合は早速緊急の会議を開き、地下足袋姿で講

談社へ行き抗議を行った。また支部事務所まで担当者呼び抗議した。当初は言を左右していたが、組合員の真剣な怒りに講談社は、「捏造」である事を認め謝罪した。清瀬・東久留米の両市民には、真実を急いで知らせなくてはと、講談社負担で「謝罪文」を掲載した文書を全戸配布させることができた。

この間非常な短時間で解決できたのだが、大きな落ち度があった。組合の顧問弁護士に全く相談しないで事を済ませた、これが悔いて頭を離れないでいる。

当時の委員長 石崎 政治